

泉佐野市子ども・子育て支援に関するニーズ等調査 (小学生児童用)

調査ご協力をお願い

保護者の皆さまへ

平素は、泉佐野市政にご協力いただきまして、ありがとうございます。

泉佐野市では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和7年度から5年間の期間とする「第3期泉佐野市子ども・子育て支援事業計画」の策定を進めています。

このアンケート調査は、住民の皆さまの教育・保育・子育て支援に関するサービスの「現在の利用状況」や「今後の利用希望」をうかがい、計画に反映するために行うものです。

今回、この調査にご協力いただく方は、市内にお住まいの小学生のお子さんの中から選ばせていただいております。

調査結果は、すべて統計的に処理され、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。また、ここで回答していただいた内容（施設やサービスの利用希望等）は、施設やサービスの具体的な利用の可否を確認・決定するものではありませんので、現在の率直なご希望やご意見をご記入ください。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年1月
泉佐野市

【ご記入にあたってのお願い】

- 回答方法には、選択肢に○をつけていただく場合と、数字などをご記入いただく場合があります。
- 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので、ご注意ください。
- 「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）でご記入ください。
- 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特に、ことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

回答期限：令和6年1月25日（木）

同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにポストに投函してください。

この調査に関するお問い合わせはこちらまで

泉佐野市役所 こども部 子育て支援課 TEL072-463-1212【内線：2381】

封筒のあて名のお子さんご家族の構成や保護者の働いている状況等についてお伺いします。

問1 現在、お住まいの地域の学校区名をお答えください。(〇は1つ)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 第一小 | 2. 第二小 | 3. 第三小 | 4. 末広小 |
| 5. 日根野小 | 6. 上之郷小 | 7. 中央小 | 8. 佐野台小 |
| 9. 北中小 | 10. 長坂小 | 11. 長南小 | 12. 日新小 |
| 13. 大木小 | | | |

学校区が分からない場合は、町名を記入してください ()

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。封筒のあて名のお子さんからみた関係でお答えください。(〇は1つ)

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問3 封筒のあて名のお子さんの生年月をお答えください。(数字を記入)

西暦 [] 年 [] 月 生まれ

問4 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんは何人いますか。また、2人以上いる場合、一番下のお子さんの年齢をご記入ください。(令和5年(2023年)4月1日現在の状況を記入)

[] 人 一番下のお子さんの年齢 [] 歳

問5 封筒のあて名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。選択肢は封筒のあて名のお子さんからみた関係です。(〇はいくつでも) ※近所とは概ね30分以内の範囲

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 父と母と一緒に住んでいる | 2. 父と一緒に住んでいる (父子家庭) |
| 3. 母と一緒に住んでいる (母子家庭) | 4. 祖父と一緒に住んでいる |
| 5. 祖母と一緒に住んでいる | 6. 祖父が近所に住んでいる |
| 7. 祖母が近所に住んでいる | |
| 8. その他 () | |

問6 封筒のあて名のお子さんの子育てや教育を主に行っている方はどなたですか。続柄は封筒のあて名のお子さんからみた関係です。(〇は1つ)

- | | | |
|----------------------|------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 (いずれか一方を含む) | 5. その他 () | |

問7 日頃、お子さんを預かってもらえる人はいますか。(〇はいくつでも)

1. 日常的に祖父母、親せきに預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母、親せきに預かってもらえる
3. 日常的にこどもを預かってもらえる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際にはこどもを預かってもらえる友人・知人がいる
5. いずれもない

問8 子育てやこどもの教育について、気軽に相談できる人や相談の場所がありますか。(〇は1つ)

1. いる/ある → 問8-1へ
2. いない/ない → 問9へ

問8-1 問8で「1. いる/ある」を選ばれた方にお伺いします。

気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(〇はいくつでも)

1. 配偶者
2. ご自身や配偶者の親、親せき、(同居している)家族
3. 友人や知人
4. 近所の人
5. 小学校の先生
6. 放課後児童クラブ(留守家庭児童会(学童))の指導員
7. 青少年会館などの子育て支援施設やNPOなどの子育て支援団体
8. ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾などの習い事の先生
9. 民生委員児童委員、主任児童委員
10. かかりつけの医師
11. 市役所など行政機関の窓口
12. 携帯電話やインターネットの交流サイト
13. コミュニティソーシャルワーカー
14. その他 ()

問9 封筒のあて名のお子さんの保護者の方の働いている状況についてお伺いします。自営業や自営業を手伝っている場合も含まれます。母親、父親のそれぞれ()に数字を1つお書きください。

※ひとり親家庭の方は、どちらか一方の記載をお願いします。

【母親 ()】【父親 ()】

- | | | |
|---|---|-------|
| <ol style="list-style-type: none">1. フルタイムで働いている2. フルタイムで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)3. パート・アルバイトなどで働いている4. パート・アルバイトなどで働いているが、今は休んでいる(産休・育休・介護休業中)5. 以前は働いていたが、今は働いていない6. これまで働いたことがない | } | 問9-1へ |
| | } | 問11へ |

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問9-1 問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。
 1週間にどのくらいの日数働きますか。また、1日あたりどのくらいの時間働きますか。枠内に具体的な数字を入れてください。不規則な場合は、もっとも多いパターンをお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。

【母親】 1週当たり () 日	1日当たり () 時間
【父親】 1週当たり () 日	1日当たり () 時間

問9-2 問9で「1.」から「4.」を選ばれた、仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。
 家を出る時間と帰宅時間をお答えください。時間が不規則な場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。今休んでいる方は、休みに入る前の状況についてお答えください。
 時間は、必ず（18：00）のように、24時間制でお答えください。

【母親】 家を出る時間 (:)	帰宅時間 (:)
【父親】 家を出る時間 (:)	帰宅時間 (:)

問10 問9で「3」または「4」を選ばれた、パート・アルバイトで仕事をお持ちの方（休業中の方も含む）にお伺いします。
 フルタイムへの転換希望はありますか。母親、父親のそれぞれ（ ）に数字を1つお書きください。

【母親 ()】【父親 ()】

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイトなどで働き続けることを希望 4. パート・アルバイトなどをやめて子育てや家事に専念したい |
|--|

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

問11 問9で「5.」または「6.」を選ばれた、仕事をお持ちでない方にお伺いします。
 働きたいという希望はありますか。（○は1つ）枠内に具体的な数字を入れてください。

(1) 母親

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） 2. 1年より先、一番下のこどもが、() 歳になったころに働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい 	→ 問12へ } 問11-1へ
→希望する働き方 { ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど } →1週当たり () 日 1日当たり () 時間	

(2) 父親

<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育てや家事などに専念したい（働く予定はない） 2. 1年より先、一番下のこどもが、() 歳になったころに働きたい 3. すぐにでも、もしくは1年以内に働きたい 	→ 問12へ } 問11-1へ
→希望する働き方 { ア. フルタイム イ. パートタイム、アルバイトなど } →1週当たり () 日 1日当たり () 時間	

※「フルタイム」…1週間に5日程度、1日に8時間程度の就労
 「パート・アルバイトなど」…「フルタイム」以外の就労

封筒のあて名のお子さんが病気になった時の対応や、不定期な一時預かりについてお伺いします。

問 15 この1年間に、封筒のあて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。(〇は1つ)

- | | |
|---------|------------|
| 1. あった | → 問 15-1 へ |
| 2. なかった | → 問 16 へ |

問 15-1 問 15 で「1. あった」を選ばれた方にお伺いします。

この1年間に、お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった際、どう対応されましたか。
((1) は〇はいくつでも。(2) は [] におおよその日数を記入) ※半日も1日とカウントします。

(1) 対応の内容 (〇はいくつでも)	(2) 日数 (数字を記入)	
1. 母親が仕事などを休んでこどもをみた	年間 [] 日くらい	問 15-2 へ
2. 父親が仕事などを休んでこどもをみた	年間 [] 日くらい	
3. 親族 (同居者を含む) ・知人にこどもをみてもらった	年間 [] 日くらい	
4. 母親または父親のうち就労していない方がこどもをみた	年間 [] 日くらい	問 16 へ
5. 病児・病後児のための保育施設を利用した	年間 [] 日くらい	
6. 民間事業者による訪問型サービス (家事・育児代行サービス等) を利用した	年間 [] 日くらい	
7. ファミリー・サポート・センターにお願いした	年間 [] 日くらい	
8. 仕方なくこどもだけで留守番をさせた	年間 [] 日くらい	
9. その他 ()	年間 [] 日くらい	

問 15-2 問 15-1 で「1」または「2」を選ばれた、仕事などを休んでこどもをみた方にお伺いします。

その際に「できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい」と思われましたか。(〇は1つ)

※「1」を選択した方は [] におおよその日数をご記入ください。

※病気のこどものための保育施設などの利用には、一定の利用料がかかり、また、利用前にかかりつけ医の診察を受け、その診断書を施設に提出するなどの手続きが必要な場合があります。

- | | |
|-----------------------------|---------------|
| 1. できれば病児・病後児のための保育施設等に預けたい | → 年間 [] 日くらい |
| 2. 預けたいと思わない | |

ご家庭のすべてのお子さんについて、行政サービスへの要望をお伺いします。

問21 泉佐野市における子育て環境や子育て支援への満足度についてお伺いします。(〇は1つ)

満足度が低い		⇔		満足度が高い
1	2	3	4	5

問22 市役所に対して、子育てサービスの現状やあなたの子育て経験などから、どのような支援策の充実を図って欲しいですか。(〇はいくつでも)

1. 親子が安心して集まれる公園等の屋外の施設を整備する
2. 親子が安心して集まれる幼稚園や保育園、認定こども園の園庭開放を充実する
3. 親子が安心して集まれる地域子育て支援センター等の屋内の施設を整備する
4. こども連れでも安心して出かけられるよう、オムツ替えや授乳のためのスペースづくりや、歩道等の段差解消等の「子育てのバリアフリー化」に取り組む
5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する
6. 子育て支援に関する情報提供を充実する
7. 子育て中の親の仲間づくりや、子育ての知識や技能の取得に役立つ遊びの教室の開催回数の増加と内容の充実を図る
8. 子育てサークル活動への支援を充実する
9. 保育園や認定こども園、放課後児童クラブ(留守家庭児童会(学童))等の働きながらこどもを預けることができる施設を増やす
10. 幼稚園(認定こども園の1号認定を含む)の保育サービス(早朝、夕方の預かり保育の延長や夏休み等の預かり保育など)を充実する
11. 誰でも気軽に利用できるNPOや民営等による子育て支援サービスの支援を行う
12. 安心してこどもが医療機関(小児救急など)を利用できる体制を整備する
13. こどもの安全を確保する対策を充実する
14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる
15. 子育て世帯への経済的援助を拡充する(育児休業給付、児童手当の拡充、扶養控除の維持等)
16. 公営住宅の優先入居等、住宅面での配慮や支援に取り組む
17. その他()
18. 特になし

封筒のあて名のお子さんの生活習慣についてお伺いします。

問23 お子さんの生活習慣についてお答えください。(それぞれ〇は1つ)

(1) 朝ごはんを食べますか。

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 毎日食べる | 2. 食べる日のほうが多い |
| 3. 食べない日のほうが多い | 4. ほとんど食べない |

(2) 1日1回は家族と一緒に食事をしますか。

- | | |
|-------|--------|
| 1. する | 2. しない |
|-------|--------|

(3) 平日のテレビ・ビデオ・ゲーム・スマホ等の1日当たり平均視聴時間は何時間ですか。

- | | | |
|----------|----------|-------------|
| 1. 30分以内 | 2. 1時間以内 | 3. 1時間30分以内 |
| 4. 2時間以内 | 5. 2時間以上 | |

(4) 就寝時刻は何時ですか。

1. 20時半より前	2. 20時半～21時	3. 21時～21時半
4. 21時半～22時	5. 22時～23時	6. 23時以降

封筒のあて名のお子さんの普段の過ごし方についてお伺いします。

問 24 封筒のあて名のお子さんの平日および休日の日常的なお子さんの過ごし方で、一番多いものについて、時間帯の(1)～(5)の項目に下記の【選択肢】から、それぞれあてはまる答えの番号を1つずつ選んでご記入ください。

時間帯	(1) 平日 14～16時	(2) 平日 16～18時	(3) 平日 18～20時	(4) 平日 20時以降	(5) 休 日
過ごし方					

↑ ※もっとも多いものをご記入ください。

【選択肢】

1. 授業などで学校にいる	2. 放課後児童クラブ(留守家庭児童会(学童))で過ごす
3. 放課後子ども教室(元気広場)に参加する	4. 保護者や兄弟姉妹などの家族と過ごす
5. 家事育児代行サービスなどのサービスを利用する	6. 家や公園などで友だちと過ごす
7. 青少年会館など公共の施設にいる	8. スポーツクラブなどの活動に参加する
9. こども会などの地域活動に参加する	10. 学習塾や習い事へ行く
11. 家で、ひとりで勉強などをする	12. その他()

封筒のあて名のお子さんの地域での自然体験などへの参加などについてお伺いします。

問 25 お住まいの地域が、自然に囲まれている、文化施設が充実しているなど、こどもにとって自然、社会、文化などの体験をしやすい環境であると考えますか。(〇は1つ)

1. 体験をしやすい環境だと思う	2. 体験をしやすい環境だとは思わない
3. どちらでもない	4. わからない

問 26 封筒のあて名のお子さんが参加したことがある地域における自然体験、社会参加、文化活動はどれですか。(〇はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none">1. スポーツ活動2. 文化芸術活動3. ボランティア活動4. 体験学習活動 (ものづくり体験等)5. 野外活動 (キャンプ等)6. 社会福祉活動 (高齢者訪問等)7. 国際交流活動 (ホームステイ等)8. 青少年団体活動 (こども会等)9. 環境分野での社会貢献活動 (リサイクル活動等)10. 環境教育活動 (自然観察等)11. 地域に根ざした活動 (お祭りや地域運動会等)12. その他 ()13. 参加したことがない	} 問 27 へ → 問 26-1 へ
---	----------------------------

問 26-1 問 26 で「13. 参加したことがない」を選ばれた方にお伺いします。
封筒のあて名のお子さんがこれまで参加していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none">1. 活動に関する情報がなく参加しにくい2. 知り合いなどがおらず参加しにくい3. 初めての者が参加しにくい雰囲気がある4. 参加の時間帯が合わない5. 費用がかかる6. 活動の内容に興味や関心がない7. その他 ()
--

問 27 封筒のあて名のお子さんが参加したことはないが、今後参加させたいと思っている地域における自然体験、社会参加、文化活動は何ですか。(〇はいくつでも)

<ol style="list-style-type: none">1. スポーツ活動2. 文化芸術活動3. ボランティア活動4. 体験学習活動 (ものづくり体験等)5. 野外活動 (キャンプ等)6. 社会福祉活動 (高齢者訪問等)7. 国際交流活動 (ホームステイ等)8. 青少年団体活動 (こども会等)9. 環境分野での社会貢献活動 (リサイクル活動等)10. 環境教育活動 (自然観察等)11. 地域に根ざした活動 (お祭りや地域運動会等)12. その他 ()

子育て支援をする生活環境の整備やこどもの安全の確保についてお伺いします。

問 28 お住まいの地域におけるこどもの遊び場に関して満足していますか。(〇は1つ)

<ol style="list-style-type: none">1. 満足している2. 満足していない3. どちらとも思わない4. わからない
--

問 29 お住まいの地域のこどもの遊び場について日頃感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|---------------------------|
| 1. 近くに遊び場がない | 2. 雨の日に遊べる場所がない |
| 3. 思い切り遊ぶために十分な広さがない | 4. 遊具などの種類が充実していない |
| 5. 不衛生である | 6. いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 7. 遊具などの設備が古くて危険である | 8. 緑や水辺などこどもが自然にふれあう場が少ない |
| 9. 遊び場やその周辺の環境が悪くて安心して遊べない | |
| 10. 公園など遊び場のトイレがオムツ替えや親子での利用に配慮されていない | |
| 11. 遊び場周辺の道路が危険である | |
| 12. 遊び場に行ってもこどもと同じ歳くらいの遊び仲間がない | |
| 13. その他 () | |
| 14. 特に感じることはない | |

子育てに対する意識についてお伺いします。

問 30 あなたは、近所(お住まいの近く)で日常的にちょっとしたこどもの話や世間話をする人はいますか。(〇は1つ)

- | | |
|-------|--------|
| 1. いる | 2. いない |
|-------|--------|

問 31 あなたは、自分にとって子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それともつらいと感じることが多いと思いますか。(〇は1つ)

- | | |
|------------------------------|--------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | } → 問 31-1 へ |
| 2. 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい | |
| 3. つらいと感じることの方が多い | } 問 31-2 へ |
| 4. わからない | |
| 5. その他 () | } 問 32 へ |

問 31-1 問 31 で「1. 楽しいと感じることの方が多い」を選ばれた方にお伺いします。
子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。(〇は3つまで)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 放課後児童クラブ(留守家庭児童会(学童))の充実 |
| 2. 子育て支援のネットワークづくり |
| 3. 地域におけるこどもの活動拠点の充実(青少年会館など) |
| 4. こどもの教育環境の充実 |
| 5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備 |
| 7. こどもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 8. 援護を要するこどもに対する支援 |
| 9. その他 () |

問31-2 問31で「2」または「3」を選ばれた、つらいと感じることがある方にお伺いします。
あなたにとって子育てのつらさを解消するために必要な支援・対策は何ですか。(〇は3つまで)

1. 放課後児童クラブ(留守家庭児童会(学童))の充実
2. 子育て支援のネットワークづくり
3. 地域におけるこどもの活動拠点の充実(青少年会館など)
4. こどもの教育環境の充実
5. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実
6. 仕事と家庭生活の両立ができる労働環境の整備
7. こどもを対象にした犯罪・事故の軽減
8. 援護を要するこどもに対する支援
9. その他()

問32 あなたが、子育てに関して日常悩んでいること、あるいは気になることは何ですか。

(1) こどもに関すること(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 1. 病気や発育発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. こどもとの接し方に自信が持てないこと | 4. こどもと過ごす時間が十分取れないこと |
| 5. こどもの教育に関すること | 6. こどもの友だちづきあいに関すること |
| 7. こどもの不登校など | 8. その他() |
| 9. 特になし | |

(2) あなたに関すること(〇はいくつでも)

1. 子育てに関して配偶者の協力が少ないこと
2. 配偶者と子育てに関して意見が合わないこと
3. 子育てが大変なことを親族、近隣の人、職場など周りの人が理解してくれないこと
4. 自分の子育てについて親族、近隣の人、職場など周りのみる目が気になること
5. 子育てに関して話し相手や相談相手がいないこと
6. 仕事や自分のやりたいことなど自分の時間が十分取れないこと
7. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと
8. 子育てのストレス等からこどもにきつくあたってしまうこと
9. 子育てによる身体の疲れが大きいこと
10. 子育てにかかる出費がかさむこと
11. 住居が狭いこと
12. 宿題などの家庭学習の支援が難しいこと
13. その他()
14. 特になし

問 33 あなたは、ご自身の子育てが地域の人に支えられていると感じますか。(○は1つ)
 「1. 感じる」場合は、特に誰から支えられていると感じますか。「2. 感じない」場合は、特に誰から支えて欲しいと感じますか。下記の【選択肢】からあてはまるものをすべて選び、その番号を記入してください。

1. 感じる	番号を選択 ()
2. 感じない	番号を選択 ()



※番号の選択はいくつでも

【選択肢】

1. 近所の人	2. 同じ世代の子どもを持つ保護者
3. 民生委員児童委員や自治会、子ども会などの地域団体の人	4. 地域活動を行っているNPOなどの人
5. 市役所の職員	6. その他 ()

問 34 封筒のあて名のお子さんを含め、お子さんが3人以上いる、もしくは多胎（双子や三つ子）のお子さんがいる方にお伺いします。(○は1つ) 該当しない場合は、問 35 へ

どのような支援やサービスがあれば、子育ての負担を軽減するのに有効だと思われるか。もっとも有効だと思われる番号に○をつけてください。

1. 塾など習い事への経済的支援
2. 放課後児童クラブ（留守家庭児童会（学童））利用料（会費）への支援
3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援
4. 住宅費への支援（家賃補助や住宅ローンの負担軽減など）
5. 自然体験などの活動費への支援
6. 同じ境遇にある保護者との交流
7. 多子・多胎育児経験者による相談支援
8. その他 ()

問 34-1 2番目に有効だと思われる番号に○をつけてください。(○は1つ)
 該当しない場合は、問 34 へ

1. 塾など習い事への経済的支援
2. 放課後児童クラブ（留守家庭児童会（学童））利用料（会費）への支援
3. 衣料品や食料品、日用品など生活必需品への支援
4. 住宅費への支援（家賃補助や住宅ローンの負担軽減など）
5. 自然体験などの活動費への支援
6. 同じ境遇にある保護者との交流
7. 多子・多胎育児経験者による相談支援
8. その他 ()

問 35 現在の暮らしの経済状況をどのように感じていますか。(○は1つ)

1. 大変ゆとりがある	2. ややゆとりがある	3. 普通
4. やや苦しい	5. 大変苦しい	

問36 あなたの世帯では、おおむね1年の間に、経済的な理由で、次のような経験をしたことがありますか。
(〇はいくつでも)

- 1. こどもを医療機関に受診させることができなかった
- 2. こどものための本や絵本、服や靴を買えなかった
- 3. こどもを遠足に参加させることができなかった
- 4. こどもを習い事に通わせることができなかった (通信教育を含む)
- 5. こどもに誕生日プレゼントやお年玉をあげることができなかった
- 6. 家族旅行 (日帰りを含む) ができなかった
- 7. 1～6の項目には、どれにもあてはまらない
- 8. その他 ()

問37 今後、ひとり親家庭等が自立し、安心・安定した生活を営むことができるために、どのような自立支援があればよいと思われますか。希望されるものに〇をつけてください。(〇は3つまで)

- 1. こどもの学習支援事業 (放課後や休日などに開く、講師による学習支援教室など)
- 2. ひとり親家庭等のためのメルマガ
- 3. ひとり親家庭等の交流集会
- 4. 休日のひとり親家庭等の相談会
- 5. こども食堂 (こどもは無料、親は低料金で利用できる食堂)
- 6. その他 ()

※「こども食堂」…地域の大人がこどもに無料または低額で食事を提供する取り組み。

泉佐野市の子育て支援に希望することや、子育てで困っていることなどがありましたら、自由にご記入ください。

<hr/>

ご協力ありがとうございました。この調査票は、**1月25日(木)までに**、同封の返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストに投函してください。皆さんから頂いたご意見は計画にしっかりと反映させていただきます。

泉佐野市は子育て世帯を応援します！



©ゆでたまご/泉佐野市

(子育て支援課 事業のご案内)

結婚新生活支援事業

(新婚世帯対象)

新婚夫婦に住居費、引越し費用等を支援。
(補助金上限 60 万円※30～39 歳は 30 万円)

産前産後ヘルパー派遣事業

(妊娠届出日から産後 1 年未満にある母親)

妊娠中又は出産後に体調不良等のために、家事や育児を行う事に支障がある世帯を対象に、家事や育児の一部を援助する産前産後ヘルパー派遣事業を実施。(利用料金:1 時間 800～900 円)

おむつ用ごみ袋無料配付

(2 歳未満の乳幼児のいる世帯)

おむつ用として市指定可燃ごみ袋を、月齢に応じて無料で配付。

給食費の無償化

(幼稚園・認定こども園・保育園等)

市内にお住まいで、市内の園に在園する 3 歳児～5 歳児まで給食費を無償化。

こども医療費助成制度を 18 歳まで拡大

こども医療費助成対象年齢を 18 歳に達した日以後の最初の 3 月 31 日までに拡大。

子育て情報誌「子育てのしおり」

子育てに関する各種サービスや担当窓口の情報を掲載。



妊産婦にタクシー券を配付

(妊産婦対象)

泉佐野市内に住民登録があり、妊娠届を提出された方に、大阪タクシー共通乗車券 (5000 円分) を配付。

多胎児世帯にファミリーサポートセンター利用料補助券を配付(多胎児世帯)

多胎児 (ふたご・三つ子等) を養育する世帯に「いずみさのファミリー・サポート・センター利用補助券」を、一世帯につき 40,000 円分を配付。

紙おむつ持ち帰り廃止

(認定こども園・保育園等)

市内の保育施設での使用済み紙おむつの保護者の持ち帰りを廃止。

第 2 子の保育料無償化

(認定こども園・保育園等)

第 2 子の利用者負担額 (保育料) を現行の国基準の半額から、市独自政策として無償化。

その他の子育て関連事業

地域子育て支援センターでの子育て支援事業

いずみさのファミリーサポートセンター事業

こどもの居場所づくり事業「こども朝食堂」等

その他、「ひとり親家庭医療費助成」「未熟児養育医療」各種手当事業など様々な事業があります。

泉佐野市こども部 子育て支援課

泉佐野市市場東 1 丁目 1 番 1 号

電話 072-463-1212 (代表)

[子育て支援課ホームページ](#) ⇒

